

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 26 日 (2007.7.26)

【公開番号】特開 2005-154728 (P2005-154728A)

【公開日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報 2005-023

【出願番号】特願 2004-181597 (P2004-181597)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 G 81/00 (2006.01)

C 0 8 L 25/00 (2006.01)

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

C 0 9 K 3/16 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 101/00

C 0 8 G 81/00

C 0 8 L 25/00

C 0 8 L 67/00

C 0 8 L 69/00

C 0 9 K 3/16 1 0 2 L

C 0 9 K 3/16 1 0 6 B

C 0 9 K 3/16 1 0 8 C

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 13 日 (2007.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の (A 1) および (A 2) からなる群から選ばれる少なくとも 1 種のブロックポリマー (A) と透明性樹脂 (B) からなり、(A) と (B) の屈折率の差が 0.01 以下である透明性樹脂組成物。

(A 1): 1.575 以上の屈折率および $10^{12} \sim 10^{17}$ ・cm の体積固有抵抗値を有する芳香環含有親油性ブロック (a) と、 $10^5 \sim 10^{11}$ ・cm の体積固有抵抗値および空気中で 250 ~ 380 の熱減量開始温度を有する芳香環含有親水性ブロック (b) からなり、(B) との S P 値の差が 1 以下であるブロックポリマー

(A 2): 1.575 以上の屈折率および $10^{12} \sim 10^{17}$ ・cm の体積固有抵抗値を有する芳香環含有親油性ブロック (a)、 $10^5 \sim 10^{11}$ ・cm の体積固有抵抗値および空気中で 250 ~ 380 の熱減量開始温度を有する芳香環含有親水性ブロック (b)、および 1.540 以上の屈折率を有し (B) との S P 値の差が 0 ~ 0.5 である透明性樹脂ブロック (c) からなり、(B) との S P 値の差が 1.5 以下であるブロックポリマー

(B) : 1.540 以上の屈折率を有する透明性樹脂

【請求項 2】

(A 1) が、(a) と (b) とが繰り返し交互に結合した構造を有するブロックポリマー

である請求項 1 記載の組成物。

【請求項 3】

(A 1) が、(b) からなる主鎖と (a) からなる側鎖を有するブロックポリマーである請求項 1 記載の組成物。

【請求項 4】

(A 2) 中の (a)、(b) および (c) の合計重量に基づいて (c) が 1 ~ 50 % である請求項 1 ~ 3 のいずれか記載の組成物。

【請求項 5】

(a) が、非イオン性分子鎖 (d) で隔てられたエーテル結合、チオエーテル結合、カルボニル結合、エステル結合、イミノ結合、アミド結合、イミド結合、ウレタン結合、ウレア結合、カーボネート結合およびシロキシ結合からなる群から選ばれる少なくとも 1 種の結合を有するブロックである請求項 1 ~ 4 のいずれか記載の組成物。

【請求項 6】

(a) が、ポリエステルオリゴマーおよび / またはポリアミドオリゴマーを含有するブロックである請求項 1 ~ 5 のいずれか記載の組成物。

【請求項 7】

(a) と (b) の重量比が 80 / 20 ~ 10 / 90 である請求項 1 ~ 6 のいずれか記載の組成物。

【請求項 8】

(A) と (B) の重量比が 1 / 99 ~ 40 / 60 である請求項 1 ~ 7 のいずれか記載の組成物。

【請求項 9】

さらに、アルカリ金属もしくはアルカリ土類金属の塩、界面活性剤、相溶化剤およびイオン性液体からなる群から選ばれる少なくとも 1 種の添加剤 (C) を含有させてなる請求項 1 ~ 8 のいずれか記載の組成物。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 9 のいずれか記載の組成物用である、(A) からなる帯電防止剤。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 9 のいずれか記載の組成物を成形してなり、ヘーズが 20 % 以下である成形体。

【請求項 12】

請求項 11 記載の成形体に塗装および / または印刷を施してなる成形物品。